



1 住宅

● 住宅の建て方別の世帯数 (単位: 世帯)

	鶴見区	横浜市
一戸建	42,120	607,761
長屋建	1,118	23,214
共同住宅	84,899	971,904
その他	237	2,602
合計	128,374	1,605,481

資料: 平成 27 年国勢調査

鶴見で持ち家に
住む一般世帯は
58.6%だよ!



住宅の建て方をみると、共同住宅が最も多く 84,899 世帯 (住宅に住む一般世帯数に占める割合 66.1%) と約3分の2の世帯が共同住宅に住んでいることとなります。次いで一戸建てが 42,120 世帯 (32.8%) となっています。

共同住宅に住む世帯の割合は、横浜市全体の 60.5% (971,904 世帯) と比べ 5.6 ポイント上回っています。

COLUMN 鶴見区の用途別水道使用量

平成 27 年度の鶴見区の水道使用量は、約 2,935 万 m³ でした。そのうち、公衆浴場用が約 13 万 m³ で、横浜市全体の公衆浴場用水道使用量 (約 80 万 m³) の約 16% を占めています。

なお、鶴見区の平成 27 年末の公衆浴場数は 34 で、18 区中、中区に次いで 2 番目の多さとなっています。

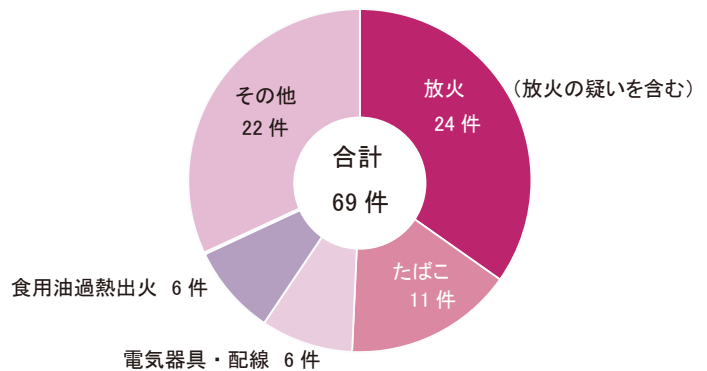
資料: 水道局及び横浜市統計書

2 消防

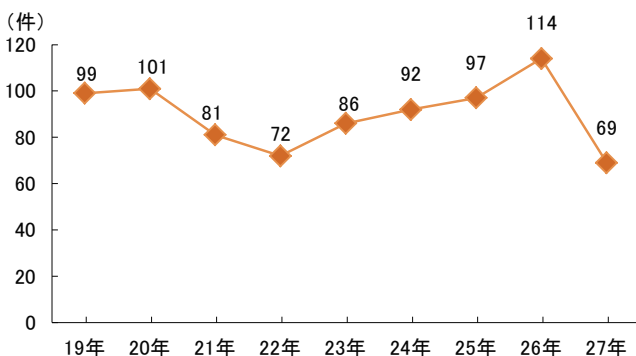
平成 27 年の火災発生件数は 69 件で、5 年ぶりに減少しました。火災の原因としては、「放火 (放火の疑いを含む)」が 24 件で一番多く、次いで「たばこ」が 11 件、「電気器具・配線」及び「食用油過熱出火」が 6 件となっています。

また、平成 27 年の救急車の出動件数は、13,458 件であり、出動理由としては、急病が 8,854 件と一番多く、全体の 65% 以上を占めています。

● 火災原因別件数

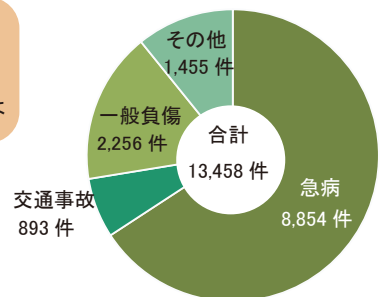


● 火災発生件数の推移



● 救急車出動理由

救急車は、平均
約 40 分に 1 回出動
している計算になるよ



資料: 鶴見消防署